

教育目標

- げんきな子
- よくかんがえる子
- なかよくする子

おひさまきらきら えがおいっぱい なんざんようちえん

港区立南山幼稚園 NANZAN Kindergarten



9月園だより

〒106-0046
港区元麻布 3-8-15
平成30年9月3日

【年長組親子で作った味噌。
茶色が濃くなりました】



【夏季保育の様子】

5歳児 新聞紙での遊び



4歳児

紙コップのロケット作り



3歳児

パネルシアター
「9月もたくさん遊ぼうね」



幼児にとっての社会生活との関わり

園長 小久保 篤子

厳しかった夏の日差しも、秋風とともに和らいできました。子どもたちの笑顔とにぎやかな声が幼稚園に戻り、2学期が始まりました。

日頃からお世話になっている麻布十番商店街の岡田さんがこの夏も幼稚園に顔を出してくださいました。岡田さんは1学期に年長組親子で作った味噌の様子をいつも気にかけてくださっています。岡田さんいわく、味噌になっていく過程では、この夏の暑さは必要不可欠で、この暑さを乗り越えてようやく美味しい味噌になるのだそうです。暑さのおかげで、今年は味噌の出来が早いとのことでした。「この色、味噌になってきたでしょう。9月初めには出来上がりますよ」と笑顔で教えてくださいました。この「出来上がりの大切な瞬間」を子どもたちにどのように体験させてあげるとよいのか、先生たちと相談しました。今回は「岡田さんを園に招いて子どもたちの前で『出来上がりだよ』って言って試食できるといいですね」と決まり、早速、岡田さんをお願いをしました。

南山幼稚園は地域に根ざし、地域と共にある幼稚園として、地域とのつながりをととても大切にしています。子どもたちは、麻布十番商店街に買い物に出かけたり、地域の施設やお寺に散歩に出かけたりするなどの機会を通して、地域の人と会話をし、顔見知りになっていくことで、やがて「大きくなったね」「ありがとう」など声をかけられて、子どもたちは自分が見守られている安心感や地域に対する親しみをもったりするようになります。社会生活との関わりは身近なところにあります。これからも子どもたちと地域の方々との一つ一つの触れ合いを大切にしていきたいと考えています。

2学期は、運動会、作品展等の行事もあり、子どもたちの体験が最も豊かに展開される学期です。全職員一丸となって子どもたちのために尽くしてまいります。保護者の皆様、地域の方々にご理解・ご協力を賜りますようどうぞよろしくお願ひいたします。

